

公立病院改革プランの概要

団 体 名		熊本県天草市						
プ ラ ン の 名 称		天草市立病院改革プラン						
策 定 日		平成21年 3月23日						
対 象 期 間		平成21年度 ~ 平成24年度						
病院 の 現 状	病 院 名	天草市立牛深市民病院						
	所 在 地	熊本県天草市牛深町3050番地						
	病 床 数	150床(一般病床105床、医療療養病床45床)						
	診 療 科 目	内科、外科、整形外科、小児科、産婦人科、耳鼻咽喉科、眼科、リハビリテーション科						
公立病院として今後果たすべき役割(概要) (注)詳細は別紙添付		<p>地域の中核病院として、医師の安定的な確保を図ることにより、牛深地域を中心とした周辺地域での医療の確保と、民間医療機関が提供できない診療科を担う病院とする。急性期医療を担うとともに、初期医療から二次救急医療のほか、健診業務や高齢社会に不可欠なリハビリテーションや人工透析治療を行い、急性期から慢性期までの外来及び入院医療の提供に努める。</p> <p>また、常勤医師の確保を行うことで、地域で必要とされる診療科の維持と診療機能を高めるとともに、安定した病院経営を行い、河浦病院、新和病院及び天草地域医療センター等との連携を図り、下島南エリアで広く医療圏の構築を目指す。</p>						
一般会計における経費負担の考え方(繰出基準の概要) (注)詳細は別紙添付		<p>一般会計からの繰入金については、原則として、病院事業に対する国の繰入基準に基づくものとし、その主な内容は以下のとおりとする。</p> <p>特殊で採算をとることが困難であるが、地域の医療水準の向上のため行政が担うべきものとして実施する医療に係る収支不足分(救急・小児・リハビリ医療) 病院の建設改良に要する費用の一部として、企業債の元利償還に係る費用の一部(起債年度により1/2または2/3) 病院または病院職員の研究研修に要する費用や、共済追加費用等の特定費用の一部</p>						
経営 効 率 化 に 係 る 計 画	財務に係る数値目標(主なもの)	19年度 実 績	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	備 考
	経常収支比率(%)	90.1	89.0	93.0	97.1	98.8	100.4	
	医業収支比率(%)	88.2	86.1	90.3	95.0	97.7	100.4	
	実質収益対経常費用比率(%)	80.5	79.0	83.2	87.5	90.1	92.7	
	病床利用率(%)	82.3	80.1	82.1	84.7	87.3	89.3	
	患者1人1日あたり入院収益(円)	19,278	18,771	18,860	19,050	19,220	19,270	
	患者1人1日あたり外来収益(円)	7,732	7,900	7,900	8,000	8,000	8,000	
	職員給与費比率(%)	72.2	72.9	63.0	61.0	59.3	57.9	
	材料費比率(%)	15.6	13.7	14.7	14.9	15.2	15.0	
上記目標数値設定の考え方		<p>医師確保を主要策として、近年低迷している医業収益の回復・向上を図り、平成22年度までに医業収支比率90%以上、平成24年度までに経常黒字化を達成するよう経営の改善を図る。</p> <p>職員給与費の見直しについては、平成21年度から調査・検討し、実施内容を具体化して計画数値へ反映する。</p> <p>任意項目は、医業活動の収益性を反映する指標を選択した。 (経常黒字化の目標年度:24年度)</p>						

					団体名 (病院名)	熊本県天草市 (牛深市民病院)		
公立病院としての医療機能に係る 数値目標(主なもの)		19年度 実績	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	備 考
1日平均入院患者数(人)		123.5	120.2	123.2	127.0	131.0	134.0	
1日平均外来患者数(人)		213.3	201.2	206.8	211.8	211.8	211.8	
一般病床平均在院日数(日)		24.9	21.8	22.0	20.8	20.5	20.5	
紹介率		5.8	6.0	6.0	6.5	7.0	7.1	
年間手術件数		111	130	130	140	150	150	
救急患者数		2,651	2,400	2,400	2,400	2,400	2,400	
経営効率化に係る計画	数値目標達成に向けての具体的な取組及び実施時期							
	民間的経営手法の導入	給食業務等の業務委託の拡充検討。 プロパー職員の採用検討。						
	事業規模・形態の見直し	平成22年度より地方公営企業の全部適用を導入し、企業としての経済性を発揮した経営改善を推進するとともに、職員のコスト意識と経営参画意識を高め、一丸となって経営改善に取り組む。 平成22年度から24年度までの3年間は、全部適用による集中的な改革に取り組み、この総括と今後の医療環境の動向を踏まえ、本改革プランの目標達成が困難であると認められる場合には、指定管理者制度の各病院への導入等、更なる経営形態の変更に向けて取り組む。						
	経費削減・抑制対策	病院経営に適した給与体系の検討と導入(平成21年度から22年度にかけて調査・検討を行い、平成23年度からの導入を目指す)。 各種業務委託内容の点検及び見直し。 市立病院間の効果的な共同購入の実施と、オーダーリングシステムを活用した在庫管理の徹底。 ジェネリック医薬品採用の検討。 診療科別損益管理の導入。 経営セミナーや院内経営会議の実施による職員のコスト意識の醸成。						
	収入増加・確保対策	地域医療支援病院をはじめ、関係医療機関との病病連携や病診連携の推進(患者紹介率の向上、平均在院日数の短縮化)。 ベッドコントロールの徹底。 医療機器の稼働状況の管理徹底と使用率向上及び総合的な整備計画の作成。 クリティカルパスの運用。 未収金対策の強化。 手術件数の増加。 一般病棟入院基本料10対1の取得に向けた体制作りの検討。						
その他	医師確保対策としては、市病院事業全体で対策本部と担当職員を配置して、以下のような取り組みを強化する。 ・県内外の大学医局への派遣要請。 ・地元出身医師等の情報収集と直接的な働きかけ。 ・ホームページ等を活用した医師・看護師への情報発信。 ・他の公的病院との連携や民間病院からの医師派遣制度の活用。 ・修学資金貸与制度の導入検討。							
各年度の収支計画		別紙1のとおり						
その他の特記事項	病床利用率の状況	17年度	87.70%	18年度	81.30%	19年度	82.30%	
	病床利用率の状況を踏まえた病床数等の抜本見直し、施設の増改築計画の状況等	整形外科医師の不在による一般病床の利用率が低下している。 医師の確保を行うことで、病床利用率の向上が見込まれる。 また、回復期リハビリ病棟等の地域のニーズにあった病床の活用を図る。						

団体名
(病院名)

熊本県天草市
(牛深市民病院)

再編・ネットワーク化に係る計画	二次医療圏内の公立病院等配置の現況	天草医療圏内 公立病院：上天草総合病院(上天草市195床)、天草中央総合病院(天草市174床) 公的病院：苓北医師会病院(苓北町60床)、天草地域医療センター(天草市200床)		
	都道府県医療計画等における今後の方向性	第5次天草地域保健医療計画 ・医療機能の分担と連携ができるような地域医療連携室の設置等の環境づくりと住民や患者に対し適切な医療情報を提供することがそれぞれの医療機関に求められている。 ・無医地区や島しょ、へき地をかかえており、交通の便の悪い地域の日常診療、休日夜間の診療、救急患者の診療、搬送体制の整備が必要。 ・医療資源の乏しい地区の医療を公立病院が担ってきたが、公的医療機関の役割の見直しと再編が課題。 ・地域全体を見ると、慢性的な医師不足状況にあり、今後の人口減少、過疎化、高齢化の進展に備え中・長期的な医師確保対策が必要。		
経営形態見直しに係る計画	再編・ネットワーク化計画の概要及び当該病院における対応計画の概要 (注) 1 詳細は別紙添付 2 具体的な計画が未定の場合は、検討・協議の方向性、検討・協議体制、検討・協議のスケジュール、結論を取りまとめる時期を明記すること。	<時期> 平成 年 月 日	<内容> 天草市地域医療ネットワークの構築 地域の公的医療機関や民間医療機関との役割・機能分担を明確化し、引き続き天草市で高度で多様な地域医療を受けることができる環境を維持・充実させていくため、地元医師会をはじめとする関係機関との協議を行い、天草市域の地域医療ネットワークの構築を目指す。 この実現に向け、県の関係部局とも連携して、協議の場を設置したいと考える。	
	経営形態の現況 (該当箇所に <input checked="" type="checkbox"/> を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 公営企業法財務適用 <input type="checkbox"/> 指定管理者制度	<input type="checkbox"/> 公営企業法全部適用 <input type="checkbox"/> 一部事務組合・広域連合	<input type="checkbox"/> 地方独立行政法人
経営形態見直しに係る計画	経営形態の見直し(検討)の方向性 (該当箇所に <input checked="" type="checkbox"/> を記入、検討中の場合は複数可)	<input checked="" type="checkbox"/> 公営企業法全部適用 <input type="checkbox"/> 民間譲渡	<input type="checkbox"/> 地方独立行政法人 <input type="checkbox"/> 診療所化	<input type="checkbox"/> 指定管理者制度
	経営形態見直し計画の概要 (注) 1 詳細は別紙添付 2 具体的な計画が未定の場合は、検討・協議の方向性、検討・協議体制、検討・協議のスケジュール、結論を取りまとめる時期を明記すること。	<時期> 平成22年4月1日	<内容> 市立4病院の経営形態を地方公営企業法の全部適用へ移行する。専任の事業管理者を設置し、広範な権限のもと企業性を高め独自の経営方針に基づき、経営責任を明確にすることにより経営の改革を行う。 移行時期は平成22年4月を目途とし、それまでの期間は円滑な移行のための準備期間とする。 全部適用による集中改革ののち、改革の評価と地域の医療動向を踏まえ、指定管理者制度への移行等必要な策を講じる。	
点検・評価・公表等	点検・評価・公表等の体制(委員会等を設置する場合その概要)	毎年、計画の取組状況等について自己点検を行うとともに、外部の有識者等からなる検討組織を設置して、客観性を確保した評価を実施する。 また、その内容については、ホームページ等で公表していく。		
	点検・評価の時期(毎年 月 頃等)	毎年決算後(7月～)		
その他特記事項				

(別紙)

団体名 (病院名)	熊本県天草市(牛深市民病院)
--------------	----------------

1. 収支計画 (収益的収支)

(単位:千円、%)

年度		19年度 (実績)	20年度 (見込)	21年度	22年度	23年度	24年度
入	1. 医 業 収 益 a	1,471,392	1,387,546	1,423,776	1,476,522	1,512,464	1,535,955
	(1) 料 金 収 入	1,356,406	1,289,258	1,326,776	1,379,522	1,415,464	1,438,955
	(2) そ の 他	114,986	98,288	97,000	97,000	97,000	97,000
	うち他会計負担金	56,191	48,482	45,269	48,000	48,000	48,000
	(3) 病 院 局 配 賦 額	0	0	0	0	0	0
	2. 医 業 外 収 益	139,398	132,357	129,226	120,000	105,000	87,000
	(1) 他会計負担金・補助金	114,514	122,966	119,226	110,000	95,000	77,000
	(2) 国 (県) 補 助 金	0	0	0	0	0	0
	(3) そ の 他	24,884	9,391	10,000	10,000	10,000	10,000
	経 常 収 益 (A)	1,610,790	1,519,903	1,553,002	1,596,522	1,617,464	1,622,955
出	1. 医 業 費 用 b	1,668,547	1,611,503	1,576,478	1,554,107	1,547,813	1,529,996
	(1) 職 員 給 与 費 c	1,061,800	1,011,055	897,000	900,000	897,000	890,000
	うち退職給与金	188,498	163,000	90,000	60,000	60,000	60,000
	(2) 材 料 費	229,334	189,813	210,000	220,000	230,000	230,000
	(3) 経 費	180,138	256,354	286,000	251,000	241,000	241,000
	(4) 減 価 償 却 費	194,112	152,095	166,222	159,907	156,613	145,796
	(5) そ の 他	3,163	2,186	2,500	2,500	2,500	2,500
	(6) 病 院 局 配 賦 額	0	0	14,756	20,700	20,700	20,700
	2. 医 業 外 費 用	119,781	95,800	92,715	90,670	88,593	86,493
	(1) 支 払 利 息	51,360	49,428	47,715	45,670	43,593	41,493
(2) そ の 他	68,421	46,372	45,000	45,000	45,000	45,000	
経 常 費 用 (B)	1,788,328	1,707,303	1,669,193	1,644,777	1,636,406	1,616,489	
経 常 損 益 (A) - (B) (C)	177,538	187,400	116,191	48,255	18,942	6,466	
特別 損益	1. 特 別 利 益 (D)	0	1,956	0	0	0	0
	2. 特 別 損 失 (E)	751	1,090	500	500	500	500
	特別損益 (D) - (E) (F)	751	866	500	500	500	500
純 損 益 (C) + (F)	178,289	186,534	116,691	48,755	19,442	5,966	
累 積 欠 損 金 (G)	111,825	298,359	415,050	463,805	483,247	477,281	
不 良 債 務	流 動 資 産 (ア)	885,054	786,777	767,786	808,422	873,050	953,099
	流 動 負 債 (イ)	71,171	75,000	75,000	75,000	75,000	75,000
	うち一時借入金	0	0	0	0	0	0
	翌年度繰越財源 (ウ)	0	0	0	0	0	0
	当年度同意等償で未借入 又は未発行の額 (エ)	0	0	0	0	0	0
差引 不良債務 (オ)	813,883	711,777	692,786	733,422	798,050	878,099	
単 年 度 資 金 不 足 額 ()	31,411	102,106	18,991	40,636	64,628	80,049	
経 常 収 支 比 率 $\frac{(A)}{(B)} \times 100$	90.1	89.0	93.0	97.1	98.8	100.4	
不 良 債 務 比 率 $\frac{(オ)}{a} \times 100$	55.3	51.3	48.7	49.7	52.8	57.2	
医 業 収 支 比 率 $\frac{a}{b} \times 100$	88.2	86.1	90.3	95.0	97.7	100.4	
職 員 給 与 費 対 医 業 収 益 比 率 $\frac{(c)}{(a)} \times 100$	72.2	72.9	63.0	61.0	59.3	57.9	
地方財政法施行令第19条第1項 により算定した資金の不足額 (H)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
地方財政法上の資金不足の割合 $\frac{(H)}{a} \times 100$	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
地方公共団体の財政の健全化に関する法律上の 資金不足比率	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
病 床 利 用 率	82.3	80.1	82.1	84.7	87.3	89.3	

()N年度における単年度資金不足額については、次の算式により算出すること。

「N年度 単年度資金不足額」= (「N年度の不良債務額」- 「N-1年度の不良債務額」)

・不良債務額が負の数となる場合(不良債務が発生しない場合)においても負の数で上記単年度資金不足額を算出すること

例)「22年度単年度資金不足額 30百万円」= (「22年度不良債務額 20百万円」- 「21年度不良債務額10百万円」)

団体名 (病院名)	熊本県天草市(牛深市民病院)
--------------	----------------

2. 収支計画(資本的収支)

(単位:千円、%)

年度		19年度 (実績)	20年度 (見込)	21年度	22年度	23年度	24年度
収 入	1. 企 業 債	0	95,000	0	0	0	0
	2. 他 会 計 出 資 金	81,418	82,706	100,000	100,000	100,000	100,000
	3. 他 会 計 負 担 金	0	0	0	0	0	0
	4. 他 会 計 借 入 金	0	0	0	0	0	0
	5. 他 会 計 補 助 金	0	0	0	0	0	0
	6. 国 (県) 補 助 金	0	0	0	0	0	0
	7. そ の 他	0	0	0	0	0	0
	収 入 計 (a)	81,418	177,706	100,000	100,000	100,000	100,000
	うち翌年度へ繰り越される 支出の財源充当額 (b)	0	0	0	0	0	0
	前年度許可債で当年度借入分 (c)	0	0	0	0	0	0
純計(a) - ((b) + (c)) (A)	81,418	177,706	100,000	100,000	100,000	100,000	
支 出	1. 建 設 改 良 費	18,877	117,485	20,000	20,000	20,000	20,000
	2. 企 業 債 償 還 金	122,127	124,059	148,522	150,516	152,543	151,713
	3. 他 会 計 長 期 借 入 金 返 還 金	0	0	0	0	0	0
	4. そ の 他	0	0	0	0	0	0
支 出 計 (B)	141,004	241,544	168,522	170,516	172,543	171,713	
差 引 不 足 額 (B) - (A) (C)	59,586	63,838	68,522	70,516	72,543	71,713	
補 て ん 財 源	1. 損 益 勘 定 留 保 資 金	58,687	58,038	67,622	69,616	71,643	70,813
	2. 利 益 剰 余 金 処 分 額	0	0	0	0	0	0
	3. 繰 越 工 事 資 金	0	0	0	0	0	0
	4. そ の 他	899	5,800	900	900	900	900
計 (D)	59,586	63,838	68,522	70,516	72,543	71,713	
補てん財源不足額 (C) - (D) (E)	0	0	0	0	0	0	
当年度同意等債で未借入 又は未発行の額 (F)	0	0	0	0	0	0	
実 質 財 源 不 足 額 (E) - (F)	0	0	0	0	0	0	

1. 複数の病院を有する事業にあっては、合計表のほか、別途、病院ごとの計画を作成すること。
2. 金額の単位は適宜変更することも可能。(例)千円単位。

3. 一般会計等からの繰入金の見通し

(単位:千円)

	19年度(実績)	20年度(見込)	21年度	22年度	23年度	24年度
収 益 的 収 支	() 170,705	(14,881) 171,448	(6,885) 164,495	() 158,000	() 143,000	() 125,000
資 本 的 収 支	() 81,418	() 82,706	() 100,000	() 100,000	() 100,000	() 100,000
合 計	() 252,123	(14,881) 254,154	(6,885) 264,495	() 258,000	() 243,000	() 225,000

(注)

- 1 ()内はうち基準外繰入金額を記入すること。
- 2 「基準外繰入金」とは、「地方公営企業繰入金について」(総務省自治財政局長通知)に基づき他会計から公営企業会計へ繰り入れられる繰入金以外の繰入金をいうものであること。

(別紙)

団体名 (病院名)	熊本県天草市(病院局)
--------------	-------------

1. 収支計画 (収益的収支)

(単位:千円、%)

年度		19年度 (実績)	20年度 (見込)	21年度	22年度	23年度	24年度
区分	19年度						
	20年度						
収	1. 医 業 収 益 a	0	0	55,700	77,400	77,400	77,400
	(1) 料 金 収 入	0	0	0	0	0	0
	(2) そ の 他	0	0	16,350	22,200	22,200	22,200
	うち他会計負担金	0	0	16,350	22,200	22,200	22,200
	(3) 病 院 局 配 賦 額	0	0	39,350	55,200	55,200	55,200
	2. 医 業 外 収 益	0	0	0	0	0	0
	(1) 他会計負担金・補助金	0	0	0	0	0	0
	(2) 国 (県) 補 助 金	0	0	0	0	0	0
	(3) そ の 他	0	0	0	0	0	0
	経 常 収 益 (A)	0	0	55,700	77,400	77,400	77,400
入	1. 医 業 費 用 b	0	0	55,700	77,400	77,400	77,400
	(1) 職 員 給 与 費 c	0	0	50,700	72,400	72,400	72,400
	うち退職給与金	0	0	0	0	0	0
	(2) 材 料 費	0	0	0	0	0	0
	(3) 経 費	0	0	5,000	5,000	5,000	5,000
	(4) 減 価 償 却 費	0	0	0	0	0	0
	(5) そ の 他	0	0	0	0	0	0
	(6) 病 院 局 配 賦 額	0	0	0	0	0	0
	2. 医 業 外 費 用	0	0	0	0	0	0
	(1) 支 払 利 息	0	0	0	0	0	0
(2) そ の 他	0	0	0	0	0	0	
経 常 費 用 (B)	0	0	55,700	77,400	77,400	77,400	
経 常 損 益 (A) - (B) (C)		0	0	0	0	0	0
特別 損益	1. 特 別 利 益 (D)	0	0	0	0	0	0
	2. 特 別 損 失 (E)	0	0	0	0	0	0
	特別損益 (D) - (E) (F)	0	0	0	0	0	0
純 損 益 (C) + (F)		0	0	0	0	0	0
累 積 欠 損 金 (G)		0	0	0	0	0	0
不 良 債 務	流 動 資 産 (ア)	0	0	0	0	0	0
	流 動 負 債 (イ)	0	0	0	0	0	0
	うち一時借入金	0	0	0	0	0	0
	翌年度繰越財源 (ウ)	0	0	0	0	0	0
	当年度同意等債で未借入 又は未発行の額 (エ)	0	0	0	0	0	0
差引 不良債務 (オ)	{(イ)-(エ)} - {(ア)-(ウ)}	0	0	0	0	0	0
単 年 度 資 金 不 足 額 ()		0	0	0	0	0	0
経 常 収 支 比 率 $\frac{(A)}{(B)} \times 100$		#DIV/0!	#DIV/0!	100.0	100.0	100.0	100.0
不 良 債 務 比 率 $\frac{(オ)}{a} \times 100$		#DIV/0!	#DIV/0!	0.0	0.0	0.0	0.0
医 業 収 支 比 率 $\frac{a}{b} \times 100$		#DIV/0!	#DIV/0!	100.0	100.0	100.0	100.0
職 員 給 与 費 対 医 業 収 益 比 率 $\frac{(c)}{(a)} \times 100$		#DIV/0!	#DIV/0!	91.0	93.5	93.5	93.5
地方財政法施行令第19条第1項 により算定した資金の不足額 (H)		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
地方財政法上の資金不足の割合 $\frac{(H)}{a} \times 100$		#DIV/0!	#DIV/0!	0.0	0.0	0.0	0.0
地方公共団体の財政の健全化に関する法律上の 資金不足比率		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
病 床 利 用 率							

()N年度における単年度資金不足額については、次の算式により算出すること。

「N年度 単年度資金不足額」= (「N年度の不良債務額」- 「N-1年度の不良債務額」)

・不良債務額が負の数となる場合(不良債務が発生しない場合)においても負の数で上記単年度資金不足額を算出すること
例)「22年度単年度資金不足額 30百万円」= (「22年度不良債務額 20百万円」- 「21年度不良債務額10百万円」)

団体名 (病院名)	熊本県天草市(病院局)
--------------	-------------

2. 収支計画(資本的収支)

(単位:千円、%)

年度		19年度 (実績)	20年度 (見込)	21年度	22年度	23年度	24年度
収 入	1. 企 業 債	0	0	0	0	0	0
	2. 他 会 計 出 資 金	0	0	0	0	0	0
	3. 他 会 計 負 担 金	0	0	0	0	0	0
	4. 他 会 計 借 入 金	0	0	0	0	0	0
	5. 他 会 計 補 助 金	0	0	0	0	0	0
	6. 国 (県) 補 助 金	0	0	0	0	0	0
	7. そ の 他	0	0	0	0	0	0
	収 入 計 (a)	0	0	0	0	0	0
	うち翌年度へ繰り越される 支出の財源充当額 (b)	0	0	0	0	0	0
	前年度許可債で当年度借入分 (c)	0	0	0	0	0	0
純計(a) - ((b) + (c)) (A)	0	0	0	0	0	0	
支 出	1. 建 設 改 良 費	0	0	0	0	0	0
	2. 企 業 債 償 還 金	0	0	0	0	0	0
	3. 他 会 計 長 期 借 入 金 返 還 金	0	0	0	0	0	0
	4. そ の 他	0	0	0	0	0	0
支 出 計 (B)	0	0	0	0	0	0	
差 引 不 足 額 (B) - (A) (C)	0	0	0	0	0	0	
補 て ん 財 源	1. 損 益 勘 定 留 保 資 金	0	0	0	0	0	0
	2. 利 益 剰 余 金 処 分 額	0	0	0	0	0	0
	3. 繰 越 工 事 資 金	0	0	0	0	0	0
	4. そ の 他	0	0	0	0	0	0
計 (D)	0	0	0	0	0	0	
補てん財源不足額 (C) - (D) (E)	0	0	0	0	0	0	
当年度同意等債で未借入 又は未発行の額 (F)	0	0	0	0	0	0	
実 質 財 源 不 足 額 (E) - (F)	0	0	0	0	0	0	

1. 複数の病院を有する事業にあっては、合計表のほか、別途、病院ごとの計画を作成すること。
2. 金額の単位は適宜変更することも可能。(例)千円単位。

3. 一般会計等からの繰入金の見通し

(単位:千円)

	19年度 (実績)	20年度 (見込)	21年度	22年度	23年度	24年度
収 益 的 収 支	() 0	() 0	(16,350) 16,350	(22,200) 22,200	(22,200) 22,200	(22,202) 22,200
資 本 的 収 支	() 0	() 0	() 0	() 0	() 0	() 0
合 計	() 0	() 0	(16,350) 16,350	(22,200) 22,200	(22,200) 22,200	(22,202) 22,200

(注)

- 1 ()内はうち基準外繰入金額を記入すること。
- 2 「基準外繰入金」とは、「地方公営企業繰入金について」(総務省自治財政局長通知)に基づき他会計から公営企業会計へ繰り入れられる繰入金以外の繰入金をいうものであること。

公立病院改革プランの概要

団 体 名		熊本県天草市						
プ ラ ン の 名 称		天草市立病院改革プラン						
策 定 日		平成21年 3月23日						
対 象 期 間		平成21年度 ~ 平成24年度						
病院 の 現 状	病 院 名	牛深市民病院、栖本病院、新和病院、河浦病院 [統括部署...病院局]						
	所 在 地	天草市牛深町、栖本町、新和町、河浦町 [病院局...天草市役所内]						
	病 床 数	359床(一般病床168床、医療療養病床127床、介護療養病床18床、結核病床46床)						
	診 療 科 目	内科、循環器科、消化器科、呼吸器科、外科、整形外科、小児科、リハビリテーション科、産婦人科、耳鼻咽喉科、眼科						
公立病院として今後果たすべき役割(概要) (注)詳細は別紙添付		<p>天草市立病院は、一般医療とともに、地域において提供が必要な医療のうち、民間医療機関による提供が困難な、救急医療や不採算医療、へき地医療などの政策的な医療を行うこととする。</p> <p>今後は、天草医療圏域の他の医療機関との連携や、役割分担を検討しながら、地域のニーズに即した保健・医療活動の展開や予防医療の普及等、地域に密着した医療機関としての医療体制の充実を図るとともに、住民が安心して診療を受けられる体制を整備していく。</p>						
一般会計における経費負担の考え方(繰出基準の概要) (注)詳細は別紙添付		<p>一般会計からの繰入金は、病院事業に対する国の繰入金基準に基づくものと、複数の病院(診療所)を設置することにより病院事業を運営する本市に必要なと思われる経費の一部とし、その主な内容は以下のとおりとする。</p> <p>特殊で採算をとることが困難であるが、地域の医療水準の向上のため行政が担うべきものとして実施する医療に係る収支不足分(救急・小児・リハビリ・結核医療等)</p> <p>病院の建設改良に要する費用の一部として、企業債の元利償還に係る費用の一部(起債年度により1/2または2/3)</p> <p>病院または病院職員の研究研修に要する費用や、共済追加費用等の特定費用の一部</p> <p>市が設置する4病院3診療所の統括業務を行う病院局の人件費の一部(基準外)</p>						
経営 効 率 化 に 係 る 計 画	財務に係る数値目標(主なもの)	19年度 実 績	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	備 考
	経常収支比率(%)	97.8	96.5	96.0	100.2	99.0	101.9	
	医業収支比率(%)	90.2	88.2	87.9	92.5	92.1	95.7	
	実質収益対経常費用比率(%)	82.4	81.0	80.6	84.7	84.5	87.9	
	病床利用率(%)	76.5	77.1	76.9	78.1	85.5	86.7	
	職員給与費比率(%)	72.9	72.4	71.0	67.4	68.6	65.1	
	材料費比率(%)	13.7	13.1	13.1	13.0	13.2	13.0	
上記目標数値設定の考え方		<p>医師の確保、地域の医療機関との連携等を主な取り組みとした増収策により各病院の医業収益の増加を図り、繰入金を削減したうえで、病院事業全体として経常収支比率95%以上の達成をめざす。</p> <p>職員給与費の見直しについては、平成21年度から調査・検討し、実施内容を具体化して計画数値へ反映する。</p> <p>任意項目は、医業活動の収益性を反映する指標を選択した。 (経常黒字化の目標年度:平成24年度)</p>						

					団体名 (病院名)	天草市病院事業	
公立病院としての医療機能に係る 数値目標(主なもの)	19年度 実績	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	備 考
1日平均入院患者数(人)	274.6	276.7	276	280.5	284.8	288.8	
1日平均外来患者数(人)	546.5	533.3	536.8	551.3	553.3	554.8	
数値目標達成に向けての 具体的な取組及び実施時期 に係る計画	民間的経営手法の導入	医事業務、給食業務等の業務委託の拡充検討。 プロパー職員の採用検討。					
	事業規模・形態の見直し	平成22年度より地方公営企業法の全部適用を導入し、企業としての経済性を発揮した経営改善を推進するとともに、職員のコスト意識と経営参画意識を高め、一丸となって病院改革に取り組む。 平成22年度から24年度までの3年間は、全部適用による集中的な改革に取り組み、この総括と今後の医療環境の動向を踏まえ、本改革プランの目標達成が困難であると認められる場合には、指定管理者制度の各病院への導入等、更なる経営形態の変更に向けて取り組む。					
	経費削減・抑制対策	病院経営に適した給与体系の検討と導入(平成21年度から22年度にかけて調査・検討を行い、平成23年度からの導入を目指す)。 各種業務委託内容の点検及び見直し。 市立病院間の効果的な共同購入の実施と、在庫管理の徹底。 ジェネリック医薬品採用の検討。 診療科別損益管理の導入。 経営セミナーや院内経営会議の実施による職員のコスト意識の醸成。					
	収入増加・確保対策	地域医療支援病院をはじめ、関係医療機関との病病連携や病診連携の推進(患者紹介率の向上、平均在院日数の短縮化)。 ベッドコントロールの徹底。 医療機器の稼働状況の管理徹底と使用率向上及び総合的な整備計画の作成。 クリティカルパスの運用。 未収金対策の強化。 手術件数の増加。					
	その他	医師確保対策としては、市病院事業全体で対策本部と担当職員を配置して、以下のような取り組みを強化する。 ・県内外の大学医局への派遣要請。 ・地元出身医師等の情報収集と直接的な働きかけ。 ・ホームページ等を活用した医師・看護師への情報発信。 ・他の公的病院との連携や民間病院からの医師派遣制度の活用。 ・修学資金貸与制度の導入検討。					
各年度の収支計画		別紙1のとおり					
その他の 特記事項	病床利用率の状況	18年度	74.40%	19年度	76.50%		
	病床利用率の状況を踏まえた病床数等の抜本見直し、施設の増改築計画の状況等	・今後の医療制度改正や、市立病院間・他医療機関との機能分担・連携作業の進捗状況を踏まえながら、地域の受療動向に即した見直しを随時行う。 ・栖本病院の結核病床については、同じく市内で結核病床を有している天草中央総合病院の状況を見極めながら、病床数の削減・廃止または他の用途への転換などを含めて検討していく(今年度作成の収支計画は、平成23年度より一部削減すると想定したもの。) ・新和病院の介護療養病床については、一般病床、医療療養病床、または他の用途への転換などを検討していく(今年度の収支計画は、平成24年度より医療療養病床へ転換すると想定したもの。)					

再編・ネットワーク化に係る計画	二次医療圏内の公立病院等配置の現況	天草医療圏内 公立病院：上天草総合病院(上天草市195床)、天草中央総合病院(天草市174床) 公的病院：苓北医師会病院(苓北町60床)、天草地域医療センター(天草市200床)		
	都道府県医療計画等における今後の方向性	第5次天草地域保健医療計画 ・医療機能の分担と連携ができるような地域医療連携室の設置等の環境づくりと、住民や患者に対し適切な医療情報を提供することがそれぞれの医療機関に求められている。 ・無医地区や島しょ、へき地をかかえており、交通の便の悪い地域の日常診療、休日夜間の診療、救急患者の診療、搬送体制の整備が必要。 ・医療資源の乏しい地区の医療を公立病院が担ってきたが、公的医療機関の役割の見直しと再編が課題。 ・地域全体を見ると、慢性的な医師不足状況にあり、今後の人口減少、過疎化、高齢化の進展に備えた中・長期的な医師確保対策が必要。		
	再編・ネットワーク化計画の概要及び当該病院における対応計画の概要 (注) 1 詳細は別紙添付 2 具体的な計画が未定の場合は、検討・協議の方向性、検討・協議体制、検討・協議のスケジュール、結論を取りまとめる時期を明記すること	<時期> 平成 年 月 日	<内容> 天草市地域医療ネットワークの構築 地域の公的医療機関や民間医療機関との役割・機能分担を明確化し、引き続き天草市で高度で多様な地域医療を受けることができる環境を維持・充実させていくため、地元医師会をはじめとする関係機関との協議を行い、天草市域の地域医療ネットワークの構築を目指す。 この実現に向け、県の関係部局とも連携して、協議の場を設置したいと考える。	
経営形態見直しに係る計画	経営形態の現況 (該当箇所に <input checked="" type="checkbox"/> を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 公営企業法財務適用	<input type="checkbox"/> 公営企業法全部適用	<input type="checkbox"/> 地方独立行政法人
	経営形態の見直し(検討)の方向性 (該当箇所に <input checked="" type="checkbox"/> を記入、検討中の場合は複数可)	<input checked="" type="checkbox"/> 公営企業法全部適用	<input type="checkbox"/> 地方独立行政法人	<input type="checkbox"/> 指定管理者制度
	経営形態見直し計画の概要 (注) 1 詳細は別紙添付 2 具体的な計画が未定の場合は、検討・協議の方向性、検討・協議体制、検討・協議のスケジュール、結論を取りまとめる時期を明記すること	<時期> 平成22年4月1日	<内容> 市立4病院の経営形態を地方公営企業法の全部適用へ移行する。専任の事業管理者を設置し、広範な権限のもと企業性を高め独自の経営方針に基づき、経営責任を明確にすることにより経営の改革を行う。 移行時期は平成22年4月を目途とし、それまでの期間は円滑な移行のための準備期間とする。 全部適用による集中改革ののち、改革の評価と地域の医療動向を踏まえ、指定管理者制度への移行等必要な策を講じる。	
点検・評価・公表等	点検・評価・公表等の体制 (委員会等を設置する場合その概要)	毎年、計画の取組状況等について自己点検を行うとともに、外部の有識者等からなる検討組織を設置して、客観性を確保した評価を実施する。 また、その内容については、ホームページ等で公表していく。		
	点検・評価の時期(毎年 月 頃等)	毎年決算後(7月～)		
その他特記事項				

(別紙)

団体名 (病院名)	熊本県天草市(病院事業会計総額)
--------------	------------------

1. 収支計画 (収益的収支)

(単位:千円、%)

年度		19年度 (実績)	20年度 (見込)	21年度	22年度	23年度	24年度
区分	19年度						
	20年度						
収	1. 医 業 収 益 a	2,970,424	2,872,544	2,904,568	2,998,309	3,043,692	3,080,225
	(1) 料 金 収 入	2,741,485	2,669,586	2,687,096	2,773,923	2,816,563	2,853,053
	(2) そ の 他	228,939	202,958	217,472	224,386	227,129	227,172
	うち他会計負担金	110,516	102,282	115,419	124,000	124,000	124,000
	(3) 病 院 局 配 賦 額	0	0	0	0	0	0
	2. 医 業 外 収 益	469,733	454,365	441,094	427,300	399,300	369,800
	(1) 他会計負担金・補助金	433,328	434,323	420,894	406,700	378,700	349,200
	(2) 国 (県) 補 助 金	0	0	0	0	0	0
	(3) そ の 他	36,405	20,042	20,200	20,600	20,600	20,600
	経 常 収 益 (A)	3,440,157	3,326,909	3,345,662	3,425,609	3,442,992	3,450,025
入	1. 医 業 費 用 b	3,293,456	3,258,061	3,302,570	3,240,397	3,305,672	3,218,182
	(1) 職 員 給 与 費 c	2,164,692	2,079,755	2,063,400	2,020,300	2,088,460	2,005,460
	うち退職給与金	255,701	208,400	172,000	70,000	144,000	82,000
	(2) 材 料 費	406,019	375,913	379,600	390,900	401,100	401,300
	(3) 経 費	414,845	538,854	571,290	549,990	539,300	539,200
	(4) 減 価 償 却 費	301,979	254,471	281,280	272,207	269,812	265,222
	(5) そ の 他	5,921	9,068	7,000	7,000	7,000	7,000
	(6) 病 院 局 配 賦 額	0	0	0	0	0	0
	2. 医 業 外 費 用	222,948	188,881	182,986	176,886	172,323	166,638
	(1) 支 払 利 息	124,243	118,797	114,526	108,426	102,903	97,568
(2) そ の 他	98,705	70,084	68,460	68,460	69,420	69,070	
経 常 費 用 (B)	3,516,404	3,446,942	3,485,556	3,417,283	3,477,995	3,384,820	
経 常 損 益 (A) - (B) (C)	76,247	120,033	139,894	8,326	35,003	65,205	
特別損益	1. 特 別 利 益 (D)	0	1,956	0	0	0	0
	2. 特 別 損 失 (E)	1,084	1,590	1,000	800	800	800
	特別損益 (D) - (E) (F)	1,084	366	1,000	800	800	800
純 損 益 (C) + (F)	77,331	119,667	140,894	7,526	35,803	64,405	
累 積 欠 損 金 (G)	18,368	138,035	278,929	271,403	307,206	242,801	
不良債務	流 動 資 産 (ア)	1,640,797	1,620,319	1,617,761	1,748,801	1,838,377	2,024,696
	流 動 負 債 (イ)	146,123	149,100	148,800	148,800	148,800	148,800
	うち一時借入金	0	0	0	0	0	0
	翌年度繰越財源(ウ)	0	0	0	0	0	0
	当年度同意等債で未借入 又は未発行の額 (イ)	0	0	0	0	0	0
差引不良債務 (オ)	1,494,674	1,471,219	1,468,961	1,600,001	1,689,577	1,875,896	
単 年 度 資 金 不 足 額 ()	126,571	23,455	2,258	131,040	89,576	186,319	
経 常 収 支 比 率 $\frac{(A)}{(B)} \times 100$	97.8	96.5	96.0	100.2	99.0	101.9	
不 良 債 務 比 率 $\frac{(オ)}{a} \times 100$	50.3	51.2	50.6	53.4	55.5	60.9	
医 業 収 支 比 率 $\frac{a}{b} \times 100$	90.2	88.2	87.9	92.5	92.1	95.7	
職 員 給 与 費 対 医 業 収 益 比 率 $\frac{(c)}{(a)} \times 100$	72.9	72.4	71.0	67.4	68.6	65.1	
地方財政法施行令第19条第1項 により算定した資金の不足額 (H)	0	0	0	0	0	0	
地方財政法上の資金不足の割合 $\frac{(H)}{a} \times 100$	0	0	0	0	0	0	
地方公共団体の財政の健全化に関する法律上の 資金不足比率	0	0	0	0	0	0	
病 床 利 用 率	76.5	77.1	76.9	78.1	85.5	86.7	

「病院局配賦額」は、各病院から病院局への病院事業会計内の資金移動であるため、同会計全体としては、収益・費用からそれぞれ控除する。

()N年度における単年度資金不足額については、次の算式により算出すること。

「N年度 単年度資金不足額」= (「N年度の不良債務額」- 「N-1年度の不良債務額」)

・不良債務額が負の数となる場合(不良債務が発生しない場合)においても負の数で上記単年度資金不足額を算出すること

例)「22年度単年度資金不足額 30百万円」= (「22年度不良債務額 20百万円」- 「21年度不良債務額10百万円」)

団体名 (病院名)	熊本県天草市(病院事業会計総額)
--------------	------------------

2. 収支計画(資本的収支)

(単位:千円、%)

年度		19年度 (実績)	20年度 (見込)	21年度	22年度	23年度	24年度
収 入	1. 企 業 債	0	166,500	0	0	15,000	11,700
	2. 他 会 計 出 資 金	160,869	163,601	175,177	171,162	169,358	170,049
	3. 他 会 計 負 担 金	0	0	0	0	0	0
	4. 他 会 計 借 入 金	0	0	0	0	0	0
	5. 他 会 計 補 助 金	2,633	13,107	0	0	5,200	3,600
	6. 国 (県) 補 助 金	0	0	0	0	0	0
	7. そ の 他	0	0	0	0	0	0
	収 入 計 (a)	163,502	343,208	175,177	171,162	189,558	185,349
	うち翌年度へ繰り越される 支出の財源充当額 (b)	0	0	0	0	0	0
	前年度許可債で当年度借入分 (c)	0	0	0	0	0	0
純計(a) - {(b) + (c)} (A)	163,502	343,208	175,177	171,162	189,558	185,349	
支 出	1. 建 設 改 良 費	32,053	246,469	47,000	52,000	67,000	62,000
	2. 企 業 債 償 還 金	245,565	252,021	271,121	267,855	266,991	266,657
	3. 他 会 計 長 期 借 入 金 返 還 金	0	0	0	0	0	0
	4. そ の 他	0	0	0	0	0	0
支 出 計 (B)	277,618	498,490	318,121	319,855	333,991	328,657	
差 引 不 足 額 (B) - (A) (C)	114,116	155,282	142,944	148,693	144,433	143,308	
補 て ん 財 源	1. 損 益 勘 定 留 保 資 金	112,590	143,350	140,753	146,264	141,290	140,410
	2. 利 益 剰 余 金 処 分 額	0	0	0	0	0	0
	3. 繰 越 工 事 資 金	0	0	0	0	0	0
	4. そ の 他	1,526	11,932	2,191	2,429	3,143	2,898
計 (D)	114,116	155,282	142,944	148,693	144,433	143,308	
補てん財源不足額 (C) - (D) (E)	0	0	0	0	0	0	
当年度同意等債で未借入 又は未発行の額 (F)	0	0	0	0	0	0	
実 質 財 源 不 足 額 (E) - (F)	0	0	0	0	0	0	

- 複数の病院を有する事業にあっては、合計表のほか、別途、病院ごとの計画を作成すること。
- 金額の単位は適宜変更することも可能。(例)千円単位。

3. 一般会計等からの繰入金の見通し

(単位:千円)

	19年度 (実績)	20年度 (見込)	21年度	22年度	23年度	24年度
収 益 的 収 支	(148) 543,844	(15,058) 536,605	(23,415) 536,313	(22,200) 530,700	(22,200) 502,700	(22,200) 473,200
資 本 的 収 支	(2,633) 163,502	(13,107) 176,708	() 175,177	() 171,162	(5,200) 174,558	(3,600) 173,649
合 計	(2,781) 707,346	(28,165) 713,313	(23,415) 711,490	(22,200) 701,862	(27,400) 677,258	(25,800) 646,849

*基準外繰入金は、病院局職員給与費に係る一般会計繰入金、牛深市民病院における不採算医療(地域にない診療科の運営)に係る一般会計繰入金及び 国保直診施設(新和・河浦病院)における医療機器整備事業への国保調整交付金を、国保特別会計より繰入れるものである。

(注)

- ()内はうち基準外繰入金額を記入すること。
- 「基準外繰入金」とは、「地方公営企業繰出金について」(総務省自治財政局長通知)に基づき他会計から公営企業会計へ繰り入れられる繰入金以外の繰入金をいうものであること。